

ARM7™/ARM9™/XScale®/OMAP™対応 LC-500 JTAGエミュレータ



LC-500

Linuxベースのアプリケーション開発に最適なデバッグ環境をご提供いたします。

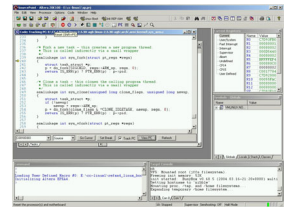
Linux C/C++カーネルデバッグやユーザアプリケーションのデバッグに対応するほか、SourcePoint™ For Linuxとの組み合わせで、Linuxホストからコントロール可能となりました。また、ARM®社のRealMonitor™やセミホスティングにも対応しています。

サポート プロセッサ

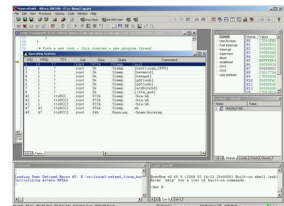
- ARM RISC コア・アーキテクチャ
- ARM7TDMI
- ARM7TDMI-S
- ARM710T
- ARM720T
- ARM740T
- ARM7EJ-S
- ARM920T
- ARM922T
- ARM926EJ-S
- ARMARM940T
- ARM946E-S
- ARM966E-S
- ARM968E-S
- インテル® XScale® プロセッサ
- IXP4XX/24XX/28XX ネットワークプロセッサ
- PXA21X/25X/26X アプリケーションプロセッサ
- 80200/IOP321/IOP331 I/Oプロセッサ
- IXC1100 コントロールプレーンプロセッサ
- テキサス・インスツルメンツ
- OMAP

主な仕様

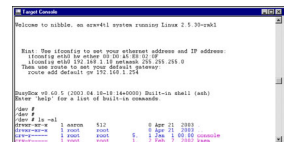
- リアルタイム・オペレーション
- C/C++ソースコード/シンボリック・デバッグ
- Linux C/C++カーネル・デバッグ
- Linux アプリケーション・デバッグ
- セミホスティング
- RealMonitor™ サポート
- Linux コンソール・メッセージ
- PLD/Flash プログラミング
- 内部I/O、ASIC/ASSPデバイス情報の参照
- マクロ機能
- XScaleトレース---コード画面と連携
- Linux プロセス・デバッグ
- ホスト I/F
 - 10/100Base-T Ethernet
 - USB 1.1



Linuxカーネル・デバッグ

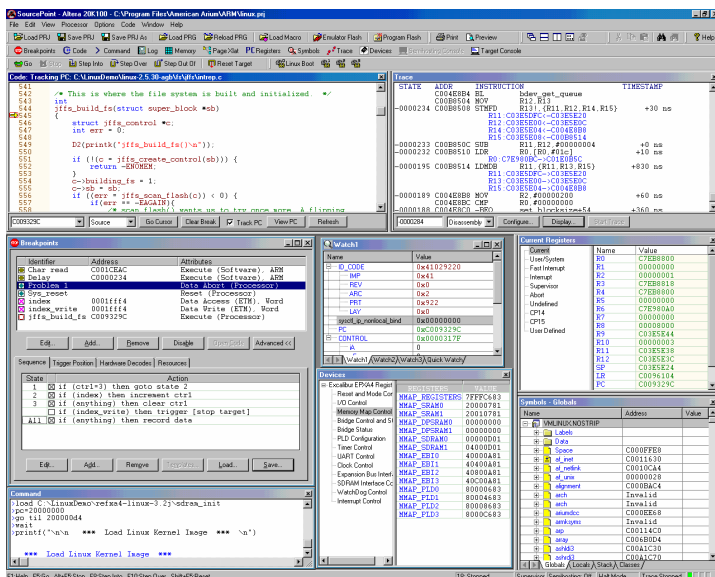


Linux プロセス・リスト



Linux ターゲット・コンソール

ARM7™/ARM9™/XScale®/OMAP™対応 LC-500 JTAGエミュレータ



SourcePoint™デバッグソフトウェア

対応言語 (C/C++対応)

- ARM ADS 1.1 / 1.2
- ARM RealView™ CT
- Green Hills™ C/C++ (DWARF2)
- GNU C/C++

推奨ホストPC

- PCホスト (インテルまたはAMD)
- Windows NT4.0(SP4以上)/2000/XP
又はLinux
- SVGAモニタ (1024x768以上)
- 60MB ハードディスク
- 128MB メモリ
- 10/100Base-T Ethernet 又は USB 1.1

動作環境

- 温度 0-31℃
- 湿度 85%以下

ホスト I/F

- 10/100Base-T Ethernet
- USB 1.1

JTAG rate

- 最大20MHz

ダウンロード・スピード

- 200KByte/sec以上

寸法 (in/cm)

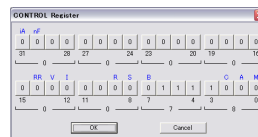
- (W) 3.800 / 9.65
- (L) 5.004 / 12.71
- (H) 1.510 / 3.84

標準構成

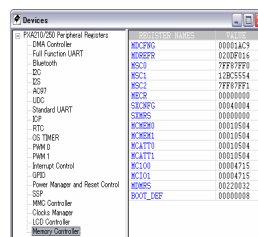
- LC-500 ベースユニット
- JTAG 20-pin JTAGケーブル
- SourcePoint for ARM (Windows版)

オプション

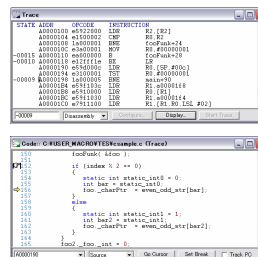
- SP-IDE IDE SlickEDit®
- 20-14pin JTAG変換ケーブル



全てのレジスタはビット展開可能



デバイス・ビュー画面



トレース情報のコードウィンドウとの連携表示